

企画部門・業務改革部門リーダー・担当者のための： 『スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善』実践講座 ～改革・改善実行のための方法論と活用事例詳解～

■ 日 時 ■ 2015年12月9日 水曜日 13:00～17:00

■ 会 場 ■ 東京・麹町 一般社団法人 企業研究会セミナールーム

■ 講 師 ■ 株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役副社長 千原 憲四郎 氏

※講師プロフィールは裏面をご参照下さい。

■開催にあたって■

日本企業におけるスタッフ部門を取巻く環境は、2000年前後から劇的に変化を遂げています。1997年の日本列島総不況、2000年からのIT不況、2007年からのリーマンショック等、経済環境の変動サイクルが短縮化していること、また、日本における労働人口減少、スタッフ部門の高齢化により、今後人材の不足が予測されています。さらに、日本企業は生き残りをかけたグローバル化に対応した事業構造への変革を進めており、コスト削減だけでなく事業の強化・拡大に寄与するスタッフ部門が求められています。このような状況下において、昨今スタッフ部門の見直しへの関心が高まっています。

本講座では、スタッフ部門に関する変革を実現するために必要な調査・分析手法について事例を交えながら身に着けていただくことを目的としています。

講義内容としては、2000年以降シェアードサービス・アウトソーシングをはじめ、多くの改善・改革がおこなわれてきましたが、基本的に3つの変革モデル（機能間連携強化、同一機能強化、最適配置）で表現することができること、さらに3つのモデルを実現するために実践的に活用してきた調査・分析手法について事例を交えながらご紹介致します。

またシェアードサービスセンター、営業事務センターにおける改善・改革を進めるうえで必要なKPIの定義方法ならびにその測定手法についてご紹介致します。

最後に、どのような観点で今後スタッフ部門を見直していくべきかを、バックオフィスを例（“バックオフィス3.0”）にして、その方向性を明示致します。

（★本講座は大前研一氏が監修するeラーニング講座にも採用されている実績のある方法論です。）

■ご参加いただきたい方々■

- ・業務の改善・改革に着手されている方、今後着手したいとお考えの方
- ・事業の拡大あるいはM&Aを含む再編をふまえ、バックオフィス部門についてのテコ入れを検討されている方
- ・業務の効率化のために、業務改善・改革コンサルティングで使用されている方法を身につけたい方
- ・シェアードサービスの設立を検討されている方
- ・シェアードサービス・事務センター等を運営しているものの、いきづまりを感じている方
- ・今後のバックオフィスのあり方(改善・改革の方向性)についてお悩みの方

●参加要領●

●受講料● 1名〈消費税8%込み、資料代含む〉

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日（開催日1週間～10日前までに）受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。http://www.bri.or.jp

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人 企業研究会

担当：早瀬 E-mail: hayakan@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

麹町 M-SQUARE 2 階

TEL 03-5215-3512 FAX: 03-5215-0951

151763-0103※		15・12・9		スタッフ部門業務の効率化・プロセス改善実践講座	
会社名					
住 所		〒 -			
TEL		FAX			
部課 役職		フリガナ		お名前	
e-mail					

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

【講師プロフィール】

株式会社 ジェネラル・サービシーズ 代表取締役副社長 千原 憲四郎

プライスウォーターハウスクーパースコンサルタント(株)、IBM ビジネスコンサルティング(株)において、主に製造業における経理・総務・人事のシェアードサービスセンター化、調達・生産管理・品質保証等の生産性向上、間接部門における組織・業務改革に関する方法論を開発するとともにリーダーとしてプロジェクトに多数従事。2003年4月より、大前研一氏創業の株式会社ジェネラル・サービシーズ(略称GSI)に参画。GSIならびに中国大連のアウトソーシング会社の経営陣として、日本企業の競争力強化のため、スタッフ部門の効率化実現に取り組む。昨今では新しいバックオフィスのあり方(“バックオフィス 3.0”)に関する提言・コンサルティングを手掛ける等、シェアードサービスセンターの提案・コンセプトを提供し続けている。
ビジネス・ブレイクスルー大学院大学 「間接業務効率化講座」講師。

【講義プログラム】

13:00

1. スタッフ部門を改革する際の3つのモデル - 事例紹介

- (1) 同一機能強化(同一機能の集中集約化方法: シェアードサービス)
- (2) 機能間連携強化((本社・各拠点における同一機能の整理と連携強化方法)
- (3) 最適配置(最適人材配置、アウトソーシング)

《休憩》

2. スタッフ部門の効率化に向けた具体的な考え方を理解する

- (1) 効率化の原点に立ち返る(プロセス重視からアウトプット重視へ)
- (2) 効率化とは、投下した経営資源とそのアウトプットから決まる
- (3) 組織・プロセス・情報・情報基盤のすべてが効率化を左右する

《休憩》

3. スタッフ部門の可視化方法を理解する

- (1) 組織・プロセス・情報・情報基盤の基本的可視化方法を学ぶ
- (2) 組織・プロセス・情報・情報基盤の関連性を学ぶ

《休憩》

4. シェアードサービス・事務センターにおける管理方法

- (1) シェアードサービス・事務センターを管理するとは
- (2) KPI設定方法
- (3) KPI測定方法(当社例)

5. 今後のスタッフ部門のあり方 -バックオフィスにおける事例紹介

- (1) バックオフィスの歴史 ~SSCの誕生とその後~
- (2) SSCからバックオフィス3.0へ

質疑応答随時

17:00

※講師と同業企業・同職種の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。